

懇親船釣り大会

開催日：2023年7月8日（土）
労働福利委員会

恒例の懇親船釣り大会が、金沢八景の船宿「蒲谷丸」で開催されました。新型コロナ5類移行を受け、コロナ禍前の形式に戻しての開催です。今回は、集合時間を1時間早めたものの49名の方にご参加いただきました。天候は曇り、気温はそれほど高くなく、風があるため、朝のうちは少し肌寒いという方もいた程度です。参加者は3隻の釣船に分乗して安全対策の確認や大会ルールの説明を受けました。今回のルールは前回と同じくアジの匹数で競います、最後に船長から釣り方のレクチャーを受け、いざ出港。海上は天気予報通りの強風で、参加者の7割強が初心者ということもあり、悪戦苦闘した方が多かったようです。そんな中、一部では入れ食い状態の時間帯もあったようで、腕前と運により釣果に差の出る大会となりました。



優勝はアジ30尾の白石さん、特別賞は唯一シロギスを釣上げた井上剛さん。労働福利委員会委員長の戸高さんより

記念品の贈呈を行いました。また、大会をお願いした蒲谷丸さんからレディース賞の「タオル」、と「キャップ」のご提供をいただき、子ども参加賞には「お菓子箱」を協会からプレゼント。そして今回も株式会社マルシン漁具様から沢山の協賛品をご提供いただきました。「特別賞の釣具セット」、その他「マルシン&大分県コラボタオル」「特注ボールペン」を提供してもらい、参加者へ贈呈して解散となりました。

今回釣り運を貯めてきたので、来年の釣り大会は爆釣間違いないと思います！皆さまのご参加をお待ちしています。

株式会社データブプロセスサービス 齋藤 寛

優勝者 来年の釣り大会は爆釣間違いないと思います！皆さまのご参加をお待ちしています。



優勝者

来年の釣り大会は爆釣間違いないと思います！皆さまのご参加をお待ちしています。

株式会社データブプロセスサービス 齋藤 寛



優勝（アジ30尾）	白石 大さん	株式会社Fusion One
2 位（船トップ賞）	堀田 知成さん	株式会社トータル・エージェント
3 位（船トップ賞）	斉藤 春夫さん	株式会社ソフテム
特別賞（マルシン漁具賞）	井上 剛さん	ハイレイズ株式会社

夏休み親子わくわくTBS緑山スタジオ見学会

2023年8月1日（火）
横浜市交流委員会

（事務局記載）親子夏休みわくわく見学会を開催しました。本事業は横浜市交流委員会と川崎市交流委員会が毎年交代で事業を担当していましたが、2019年以來コロナ禍の理由で実施できず4年ぶりの開催となりました。今回見学したのは、TBS緑山スタジオ・シティ様です。数々の有名な映像作品制作の場となった緑山の地に40名の見学者が集まり、スタジオ見学・スタジオ内クイズスタンプラリー・スタイリスト体験・実際の機材を使用しての体験収録など、スタジオオールスターキャストでの見学対応をいただきました。以下、見学者の感想を掲載します。

『私は8月1日に緑山スタジオに行きました。最初に、お話を聞いてからスタジオ内のビデオを見ました。次に、施設見学ツアーをしました。（ドラマスタジオなど）ドラマに使う看板、お地蔵さんなどは、すべて発砲スチロールでできていることにびっくりしました。もう1つびっくりしたことがあります。ドラマの外の背景などは、大きなLEDディスプレイで映っていたことです。緑山スタジオには、トリリオンゲーム、18/40、VIVANTなど今人気のドラマセットがあり、トリリオンゲームではまだテレビで放送していない



セットも見ることができました。次に、ドラマの製作体験をしました。私はカメラマンをやりました。最初は難しかったけれど、慣れてきたら簡単でした。でも、本当にドラマなどを、撮るとしたらもっと難しいのだろうなと思いました。お昼は、カツカレーでした。量が多かったです。防災センターも見学しました。緑山スタジオの消火器の数が400本もあることに、驚きました。緑山スタジオの1日の電気使用量は、一般家庭の3か月分でした。緑山スタジオのソーラーパネルは、お湯を沸かしていることに驚きました。また行ってみたいです』

鈴与シンワート株式会社 参加ご家族 長谷川優空



神情協ウェブサイトのリニューアルします

「会員のPRや採用活動に貢献できるコンテンツの強化」「ビジュアル中心で直観的に内容理解しやすいこと」などをコンセプトに、神情協ウェブサイトのリニューアルを行います。

会員の皆さまが利用できる新機能

- 1 学生向けコンテンツに会員の「インターンシップ、採用、イベント情報」を掲載
- 2 Newsに「会員お知らせ」を設置
- 3 会員マイページ（会員管理者画面）



1 学生向けコンテンツ



2 会員お知らせ



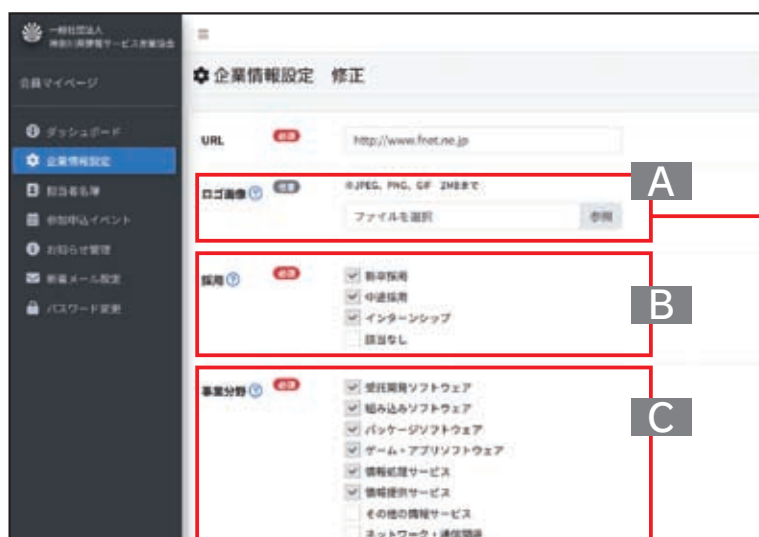
製品やサービス紹介、イベント告知などをマイページから掲載できます

3 会員マイページ

トップページ



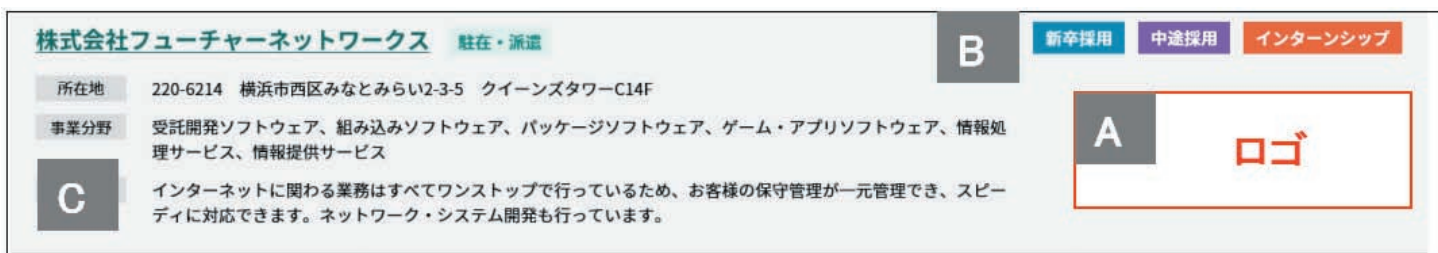
企業情報設定



会員のロゴが登録できます



設定内容が公開サイト（会員情報一覧）に反映されます



企業紹介に加え、新卒・中途採用、インターンシップ募集が告知できます

リニューアルにつきまして一部を紹介しています。
詳細の仕様や公開日は別途お知らせします。

第6回CTF競技会

開催日：2023年6月20日（火）
技術委員会

CTF (Capture The Flag: コンピュータセキュリティに関する様々な問題を解く事で技量や知識を競うイベント) 競技会、2023年度第1回（通算6回目）が開催されました。今回もZoomによるオンラインでの開催となり、1チーム3名編成でのエントリーをいただき、神情協からは23チーム、IIT（一般社団法人東京都情報産業協会）からは5チームの計28チーム84名が参加し、見学者20名と合わせ100名を超す盛況な競技会となりました。競技ではチームごとにブレイクアウトルームに分かれ、学びを深めながら勝敗を競うイベントとなりました。開催の様子はこちらのQRコードで動画でもご覧いただけます（50分程度）。競技会の結果は1位 エルテックス eltexWEEDS、2位 エルテックス eltexFLOWERS、3位 ジェイエスピー ワタナベエンターテインメントとなりました。競技終了後、参加者全員に非常に丁寧な解説と上位3チームの表彰式を行いました。今期は10月17日（火）に第2回



優勝チーム

CTFを予定しています。今回よりは少し難易度が高くなる予定ですが、多くの方の参加をお待ちしています。なお当日の開催の様子を撮影編集して現在Youtubeに限定公開中です（下記のQRから視聴可能）。

株式会社ビジネスランド 川村計志



準優勝チーム



第三位チーム



映像公開は2024年2月末まで

第69回神情協ビジネスフォーラム

開催日：2023年7月20日（木）
企業経営委員会

第69回ビジネスフォーラムは、神情協単独開催によりホテルプラムで開催されました。会場参加者78名、Web参加者2名のハイブリッド形式で実施しました。坂井会長のあいさつにより第一部が始まり、商談発表は株式会社エイ・シー・ティ（iLUTonBasic販売代理店募集）、株式会社日本コンサルタントグループ（越境学習プログラム「growth」のご紹介）、株式会社アドテック（会社紹介）、株式会社まほろば工房（スマホで03などの固定電話番号が使える「じむでん」のご紹介）、株式会社プレミアムサポート（資産運用「無限ジャガイモ作戦」のご紹介）、株式会社PE-BANK（会社紹介）、Sky



株式会社（名刺によるDX実現を目指す「SKYPCE」のご紹介）の全7社により発表が行われました。多種多様な製品やサービスの紹介があり、参加者は興味深く真剣に聞き入っていました。

第二部は、立食形式での懇親会を開催。着座式とは違い、開始後すぐに名刺交換が始まるなど、活気あふれる懇親会となりました。途中、守屋委員長による新規会員2社、ゲスト2社の紹介があり、また、各委員会からの今後のイベントの告知などもあり、今後の協会活動が非常に楽しみになるようなフォーラムとなりました。

株式会社ゼロワン 高橋智明

「かわさきFMの挑戦2023」セミナー

開催日：2023年8月24日（木）
広報委員会

川崎市民放送株式会社代表取締役の大西絵満さんにご登壇いただきました。大西さんはDeNAで人事や企画で活躍されており現在は出向中、川崎市民放送株式会社の歴代社長としては最年少だそうです。セミナーでは、

- コミュニティFMについてと、その中でのかわさきFMとは。
- 防災や災害時におけるラジオ局の役割や、コロナ禍で変わったラジオを取り巻く環境。
- 若い街川崎のラジオ局として①認知度UP②若い世代の巻き込み③防災災害対策強化。などについてわかりやすくご紹介いただきました。

特に印象的でしたのが、若い世代向けに行うイベントや手作り感のある温かいCM制作などです。そういったことを限られた予算内

と人数で実行してらっしゃることにとっても驚きました。しかも、番組も全て自社制作というこだわりをお持ちで（スポンサー枠以外）、リスナーもどんどん増えていく未来が想像できました。周波数も79.1MHzは「7区がひとつ」と覚えやすく、アプリやパソコンからでも聴けるのも魅力に感じました。



川崎市の中で唯一のラジオ局であるFMかわさきの今後にとっても関心を抱くことができ、質問に丁寧にお答えする大西さんのお人柄も拝見できて、とても有意義な時間でした。

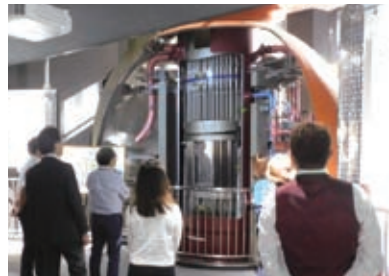
DELE株式会社 福地真由香

柏崎刈羽原子力発電所見学会、柏崎IT・ソフトウェア産業協会との交流会（柏崎研修）

開催日：2023年7月13日（木）
川崎市交流委員会

川崎市交流委員会・横浜市交流委員会の宿泊研修として、柏崎刈羽原子力発電所施設見学会と柏崎IT・ソフトウェア産業協会（KSK）との情報交換会が開催されました。

まず、柏崎刈羽原子力発電所を見学しましたが、敷地や構造物が想像以上のスケールで、稼働を停止している現在も維持や改修のために常に5,000名以上が常駐しているように地域の産業や雇用にとっても大きな存在であるようです。特に印象的だったのは厳重な安全対策で、事故及び不備不正の再発防止や



セキュリティを向上させる難しさについて考えさせられました。今回の見学会は行政との連携もあって実現しており、川崎市交流委員会・横浜市交流委員会の活動ならではの貴重な体験となりました。

柏崎IT・ソフトウェア産業協会（KSK）との情報交換会では大いに歓迎していただき、両協会の活動や参加各社の紹介を



きっかけに、活発に交流することができました。また旧交を温める方もいたり、閉会後も有志でのカラオケや翌日のゴルフなどを通じて宿泊研修らしく、より深く楽しく交流された方もいたようです。

今回の宿泊研修は神情協として3年ぶりとのことでしたが、様々な土地に出向いて見聞を広げたり交流する意義を改めて実感しました。今後このような機会が更に充実していくことに期待したいと思います。株式会社アプリコット 長津寛之

『日頃のギモンをまとめてスッキリ！労務管理アラカルト』セミナー

開催日：2023年6月23日（金）
労働福利委員会

労働福利委員会メンバーの島本たか子さんに講演していただきました。今回『労務管理アラカルトセミナー』をテーマ別に三部構成での講演となり、とても分かりやすい内容でした。第一部は勤怠管理と給与計算、第二部では派遣事業における労使協定方式の実務、第三部では在宅勤務にかかわる実務の内容になりました。

気に掛けておかなければならない内容として、労務管理は常に改善が必要なため、あらかじめ労務管理はシンプルにまとめておいた方が良い印象を受けました。

次に労使協定方式の実務について、特に気になった点として経歴ではなく等級で合わせて賃金を決めてもよい点です。業務

内容によってスキルが異なることがあるのは仕方ないことではあるので、年数と等級は切り離しても問題ないとのこと。

最後に在宅勤務にかかわる実務について、基本の勤務形態は事業所と同じ取り扱いで問題なしとのことでした。また、中抜けの取り扱いや、移動時間の取り扱いについては、会社による相違に依存するもので確認が都度必要。また在宅によるチェックリストにつきましても、都度整備をしっかりと行うことが必要です。

現在も人手不足が深刻な問題となっている日本社会において、働き方改革は生産性を高め、魅力ある職場づくりを目指していきたいと思います。株式会社ハッピーデザイン 齊藤和徳

第11回委員会対抗ゴルフコンペ

開催日：2023年9月7日（木）
企業経営委員会

第11回委員会対抗ゴルフ選手権大会が富士小山ゴルフクラブで神情協の8委員会と正副会長ブロックの全9チーム総勢50名により開催されました。台風が接近しており中止の話もありましたが、皆さまの日頃の行いが良かったのか台風の間隙を縫って無事開催となりました。

ネット団体戦の優勝は産学連携委員会が初の優勝を手に入れました。産学キャプテンの勝山さんは当日誕生日でダブルのお祝いでした、おめでとうございます。以下、2位川崎市交流委員会、3位労働福利委員会、4位女性活躍ダイバーシティ委員会・広報委員会合同チーム、5位教育研修委員会、6位技術

委員会、7位企業経営委員会、8位横浜市交流委員会、9位正副会長ブロックでした。グロス団体優勝は、女性活躍ダイバーシティ委員会・広報委員会合同チームでした。



株式会社アプリコット 畠山英俊

「経営者として知っておきたいIT企業の人事労務リスクとその対策」セミナー

開催日：2023年9月8日（金）
労働福利委員会

企業にとって『人材』は最重要の資本です。その一方で企業にとっての『人事労務リスク』も増加し続け多様化しています。今回労働福利委員会のメンバーでもある小島祐介法律事務所の弁護士・小島（おじま）さんに「①退職トラブル」「②ハラスメント」「③労働災害」の3つの『人事労務リスク』について講演していただきました。

一つ目の「退職トラブル」。日本においては「重大な犯罪や、勤怠不良、再三の注意でも改善されない勤務成績や勤務態度」でない限り解雇は難しく、そのため退職トラブルが増加していること。二つ目の「ハラスメント」については、昨今の権利意識の高まりからハラスメントを理由とする、加害者に対してだけでな

く、会社への損害賠償請求が増加していること。そして三つ目の「労働災害」については、昔は工事現場や工場などでの身体的なケガによる労災が大部分だったのが、今は「長時間労働やハラスメントによるメンタルヘルス」また「長時間労働による脳や心臓の疾患」などIT企業でも無視できない労災が増加していることなど、具体的な裁判例をまじえ、未然防止と対策まで幅広くお話しいただきました。

最後に同じく労働福利委員会メンバーの株式会社バリュー・エージェンツの小林さんから、こういった「人事労務リスク」の対策手段の一つとして、【神情協業務災害総合保険制度】について説明がありました。株式会社インカレッジ 至田勝紀

情報系専門学校との情報交換会

開催日：2023年9月8日（金）
産学連携委員会

「2023年度情報系専門学校担当者との情報交換会」が専門学校14校20名、神情協会員74名の参加で開催されました。ホテルプラム横浜で会場参加とWeb参加によるハイブリッド型を予定していましたが、台風の影響を考慮し急遽Web開催となりました。

坂井会長から開会のご挨拶、富樫産学連携委員長より産学連携委員会の取り組みの紹介を交え、「ともにミスマッチのない、学生さんの幸せな就活を目指したい」とお話しがありました。

青木副委員長の進行のもと、各専門学校より就職活動の状況やインターンシップ等の取り組みについてご報告いただきました。専門学校からは「ユーザー企業への就職が多くなってきた」「先のことを想像できない学生も多い」というお話しがありました。

「プロダクトを持っている会社の方がイメージしやすい」、また「IT企業の仕事や業務、キャリアデザインがイメージしやすいのでは」とのことで、各社の説明会やIT業界全体の課題も垣間見えました。企業側からは「インターンシップで単位の認定をしているか」「内定者フォローの頻度はどの程度が適切か」という質問があり、活発な意見交換となりました。

最後に板橋副会長から「採用活動が年々厳しくなっている状況の中、今回いただいた情報を有効活用させていただき、今後も産学連携を継続してほしい」とコメントがあり、閉会となりました。Web開催となりましたが、今後さらに産学連携が期待できる場となりました。

株式会社ソフテム（川崎） 飯塚佳織

ものづくり×ICT連携フォーラムinかわさき

開催日：2023年9月14日（木）
川崎市交流委員会



川崎市工業団体連合会（工団連）と合同主催（川崎市・公益財団法人川崎市産業振興財団が共催）している本フォーラムも8回目となりました。

今回は現地開催で136名（神情協44名 工団連20名 その他72名）の皆さまにご参加いただきました。今回は「デジタル・DXの力で業務効率化とビジネス創出」をテーマに、神情協会員企業である新明和ソフトテクノロジー株式会社と東芝情報システム株式会社の2社を始め、他3社合計5社のシーズプレゼンテーションがあり、会場ではシーズ発表企業とシーズ

に興味を持つ希望者とのマッチング会も開催されました。

本フォーラムでは、ものづくり企業との連携による様々な問題解決、デジタル化の推進、生産性向上などを狙いとしています。また、川崎市による知財交流会等の充実した行政支援とも連携することによって、企業が単独で活動する以上の効果や付加価値の向上を図ることも目指しており、シーズの発表やマッチングの機会が活用されることにより、さらなるイノベーションの創造やビジネスの発展が期待されます。

株式会社アルファメディア 小湊宏之



2023年度「SE講座」協会内講師間情報交換会

開催日：2023年9月15日（金）
SE講座特別委員会

リアルとWebのハイブリッドで実施。リアル17名、オンライン13名 合計30名で情報交換会が開催されました。

会議の冒頭、小川名委員長から「SE講座は、後期から5名の新任講師も加わり、さらには新しい講座が2講座増える。学生のIT業界への興味関心がより深まりつつある中、学生に業界の魅力を直接伝える良い機会であり、ICT人材の確保に向けてさらに頑張りたい」とのお話しがありました。

その後、今年度の新任講師から自己紹介と意気込みをいただき、前期実施講座の報告、後期に向けた周知事項の確認を行いました。続いてSE講師から、担当した学校ごとに講座の実施状況、意見などについて意見交換を実施しました。「前期は

対面授業にほぼ切り替わり学生の反応が新鮮で良かった。また、リモート時に活用していたツールをそのまま対面授業でも利用し、より活発な質問が出るように工夫している学校もあるなど、我々講師も学生に合わせた授業を工夫する必要がある」等の意見がありました。小川名委員長から「学生と相互会話ができるように工夫と改革をしながらより良いSE講座にしたい」とのお話しがあり、有意義な情報交換会となりました。

最後に板橋副会長から「大学側からの要望、講師からの意見を聞き、SE講座を通してソフトウェア産業の位置付けを高めていってほしい」とのお話しがあり、和やかな雰囲気の中、情報交換会は終了しました。

株式会社アイセル 草川麗子

女性活躍ダイバーシティ委員会日帰り研修会

開催日：2023年9月22日（金）
女性活躍ダイバーシティ委員会

久しぶりの日帰り研修は、川崎市キングスカイフロントマネジメントセンターで、委員会を開催した後、川崎市臨海部国際戦略本部成長戦略推進部所長の嶋村さんより、キングスカイフロントにおける拠点形成の状況と現状についての説明をお聞きし、施設内をご案内いただきました。

キングスカイフロントは、羽田国際第3ターミナルから徒歩20分、品川から電車・車で、30分という、東京からも横浜からも近く、羽田空港の向いにあり、世界とつながる研究のまちです。約40haの広大な敷地の中には、ナノ医療イノベーションセンター・川崎市健康安全研究所・実験動物研究所などがあり、世界最高水準の研究開発から新産業を創出するオープンイノベーションの拠点となっております。多様な人材が集まって、交流することにより、研究者のビジネスの活性化や研究における相互作用を生み出す仕組みづくりをしています。まさに

く、研究者のためにつくられたまちです。

キングスカイフロントは、世界をリードし、地球環境にやさしいまちとして、日本の成長戦略を担う企業が集まり、世界各国から研究者が集い交流することで、未来の発展に貢献するまちでもあります。

きっとこのまちから、多くの世界・未来を変えていくことになるのではないのでしょうか。ドラえもんの世界も期待できるワクワクした見学会となりました。

株式会社ティー・エム・シー 千葉理恵子



シリーズ会員企業紹介

■株式会社宮崎通信

システム開発からスタートして設立28年目の当社です。今では、インフラ工事やオフィスデザインからOA機器の販売・レンタルなど様々なサービスを提供する会社となっております。私たちは、サービスの提供者です。私たちが扱う主な商品は形のあるものではありません。いつもお客様の側において、お客様の疑問や要望に速やかにお応えする、そうした細やかな「サービス」こそが、私たちの「主力商品」です。

お客様からの「ありがとう」の一言のために、私たちはより良い「サービス」を追求します。

社員一丸となって、お客様の業務や運営のお手伝いをさせていただきたいと考えており

ます。今後とも、株式会社宮崎通信をよろしくお願いいたします。

●ロゴマークに込めた想い●

ITを事業の根幹に据え、そこから逸脱しない事業分野を社業として定め、ビジネスチャンスと感じたときには関連する全てのことに積極的に取り組む。その姿勢が風に吹かれても折れない、雨に打たれても立っている大木に成長する力になります。

大木もいつか枯れるかもしれません。でも、枯れる前に新しい芽を出し、次の世代へと想いをつないでいく。お客様やお取引先、そして社員と家族が寄り添える大木になり、100年企業への歴史を刻んでいきたいと考えています。



設立：1995年12月6日
資本金：2,000万円
売上高：4億8,100万円
社員数：32名
住所：神奈川県横浜市港北区新羽町1144-1
Tel：045-540-8151
URL：<https://www.mtnet.co.jp/>

■株式会社アヴァンティ

弊社は、普通にサラリーマンエンジニアとして仕事をしていた社長が「他人に使われる立場である限りは自分の思ったような仕事をおこなうことはできない」と痛感し、友人と立ち上げたITインフラを専業とする会社です。

社長を含め、全員が現場で働く現役のエンジニアであり、サーバやネットワークの設計構築を専門とする独立系の会社として、今年で18期目を迎えました。

やりたいか、楽しいか、ためになるか、といった基準で仕事を選び好みしているために売上も増えず、また、自己の能力に対して自信過剰気味な少々癖の強いメンバーで構成されていることもあって、人数も増えずにいますが、創業

から17年をかけてやっと売上1億円の大台に到達することができました。

顧客からは少数精鋭集団と認識されているようですが、我々としては意図的にそうしているつもりはなく、単にうちの会社にマッチした人材に出会うことが稀であるというだけのことです。

趣味の延長で仕事をおこなっているような会社であるため、急激な業務量や販売経路の拡大は不可能だと認識していますが、「夢は大きく、仕事は堅実に」を合言葉に、100名、1000名の規模の会社に成長していきたいと考えています。

こういう会社ですので、どこかの現場で一緒にすることがあれば温かい目で見守ってもらえればと思います。



設立：2006年2月8日
資本金：300万円
売上高：1億円
社員数：9名
住所：神奈川県海老名市東柏ヶ谷2-9-17
セレーソ33 202号室
Tel：046-259-9631
URL：<https://www.piu-avanti.com/>

■株式会社協同システムエンジニアリング

当社は上流工程から一貫したサービス提供、特に金融系システムに関する技術を強みとし、信託銀行や大手SIer等に対して、システム開発から運用保守、コンサルティングまで幅広く手がけています。おかげさまで、今年で設立から44期目を迎えました。

新たなテクノロジーが次々と生まれる中でも、大切なのはクラフトマンシップとビジネスマインドと考え、時代に左右されない確かな対応力で多くの信頼をいただいております。豊富な知識・業務ノウハウ・スキルを基に、プライム案件を多数獲得しています。

また、創業当時から「育成」を理念に掲げ、技術力と判断力を備えたエンジニア育成にも取

り組んできました。一流のエンジニアであると同時に優れたビジネスパーソンに成長してもらうことを目標とし、技術スキルとビジネス志向のどちらも向上させていくため、キャリア年数に応じてさまざまな教育カリキュラムを設けています。

これからも「全員参画の経営」を合言葉に、お客様の立場に立ち、付加価値の高いサービスを提供してまいります。

神情協主催のイベントにはこれまで、ビジネスフォーラムやベスト・ワーキング・ウーマン表彰、リクルート関連等に参加させていただいております。よろしくお願い申し上げます。



株式会社協同システムエンジニアリング

設立：1980年3月29日
資本金：2,600万円
売上高：9億4,000万円
社員数：71名
住所：神奈川県横浜市神奈川区金港町2番6
横浜プラザビル7階
Tel：045-620-7350
URL：<https://www.kseltd.co.jp/>

賛助会員紹介

株式会社日本エイジェンシー

従業員と一緒に老後資金2,000万円問題に取り組みませんか？

神情協担当の鈴木貴司です。

私ども株式会社日本エイジェンシーは今年で創業64年を迎えました。

2013年に神情協の株式会社エイ・シー・ティ板橋さんのご紹介で入会して早10年が経ちます。

現在では労働福利委員会と企業経営委員会に所属。委員会メンバーとして地引網やフットサルや釣り大会、またビジネスフォーラムなどの活動に参加しております。プライベートでは委員会の皆さまとの飲み会やスキーやマダロ釣り、今年はシュノーケリング&ボディーボードにお誘いいただき、とても楽しく過ごしています。

私自身生損保のキャリアは約35年になります。日々お客様への効率的な資金の準備を追求していきますと「夢を支える資金の準備＝保険」だけでは不十分になってしまいます。

そこで今年から貯蓄から投資への国策に従い「夢を叶える資金の準備＝金融」が最も重要課題と考え新たに独立ファイナンシャルアドバイザー（IFA）の資格を取得致しました。具体的には投資信託で長期・分散・積立投資の大切さをお伝えしています。

現在神情協の多くの企業で広がっている「選択制確定拠出年金制度」は従業員の皆さまと会社にとっても本当に良い制度となります。

今後も団体長期所得補償制度と選択制確定拠出年金制度を中心に新たな情報をお伝えしてまいりますので引き続きよろしくお願いいたします。



連絡先 〒252-0313 相模原市南区松が枝町13-9-101
TEL 042-743-0246 FAX 042-743-0376
E-Mail : t.suzuki.nihon@siren.ocn.ne.jp

新会員 INFORMATION

■正会員

株式会社アイポケット

横浜市横浜市中区山下町

代表 赤澤 渡

<https://www.i-pocket.co.jp/>

TEL 045-680-0515

業務 マーケティング、販路開拓、駐車場ゲート工事

■正会員

アマノ株式会社

横浜市港北区大豆戸

代表 鍋島 正志

<https://www.amano.co.jp/>

業務 企画・設計・製造・販売・施工・メンテナンス

■正会員

株式会社エハラタカオ

横浜市港北区綱島西

代表 江原 隆生

<https://www.takaoehara.jp/>

TEL 045-716-9870

業務 システム研究・開発

■正会員

株式会社システムズナカシマ東京支店

東京都千代田区岩本町

代表 伊藤 孝

<https://www.systems.nakashima.co.jp/>

TEL 03-5821-9761

業務 ①設備工事業用CADシステムの開発／販売②建築設備業向け顧客管理

システムの開発／販売③営業情報管理システムの開発／販売④スマートフォン向け各種ソフトの開発／販売⑤業務システムの開発・販売／コンピュータ関連機器の販売

■正会員

株式会社イグアス

川崎市幸区堀川町

代表 矢花 達也

<https://www.i-guazu.co.jp/>

TEL 044-280-8500

業務 ハードウェア、ソフトウェアの販売サービス

■正会員

株式会社a-LINK

横浜市港北区新横浜

代表 桜井 容子

<https://www.alink-group.co.jp/>

TEL 045-530-4400

業務 ソフトウェアの受託開発

■正会員

SGビジネス株式会社

横浜市都筑区中川中央

代表 渡邊 一平

<https://www.sgb.co.jp/>

TEL 045-530-5612

業務 ソフトウェア開発

広報委員会コラム

我が家では以前から犬を飼っていて、今は4代目になります。コロナ禍で働き方が変わり、ちょっと頑張れば都心に通えるあたりに移住し、ペットを飼うことにした人も多いようです。私の近所にも、在宅勤務で犬を飼い、早朝の散歩を楽しんでいる方がだいぶ増えた感じがします。散歩時に他の飼い主さんと一緒にさせていただくことが多いです。犬同士の相性もありますが、うちの子（多くの飼い主さんはこの表現）は社交性が高いようで、だいたいのご近所犬とは仲良くご挨拶、その間飼い主同士も会話をしたりします。犬の飼い主あるあるなのですが、犬の名前は知っていても飼い主さんの名前は知らない、なんてことが多いです。

犬は人間になつきやすく社会性の発達した動物です。他の犬や人間に対する際、その表現はストレートで、苦手なものはイヤ、好きなものは全身を使って喜びを表現するなど、見た目でも判りやすいのです。

しかし我々人間は、なかなかそうはいきません。コミュニケーション手段は今やデジタルが中心。離れていても連絡する手段があり、相手との関係性を崩さぬよう慎重に言葉を選ぶなど、気を使っている方も多いのではないのでしょうか。そんなことを考えると、自分に正直な犬のコミュニケーションを見ていて、うらやましく思ったりもします。たまには…いいえ、関係性の構築・維持は大切なことですので、手を抜かずやってみましょう！

株式会社データプロセスサービス 竹中 功